



居候中の僕は

もっこ

姉ちゃんに

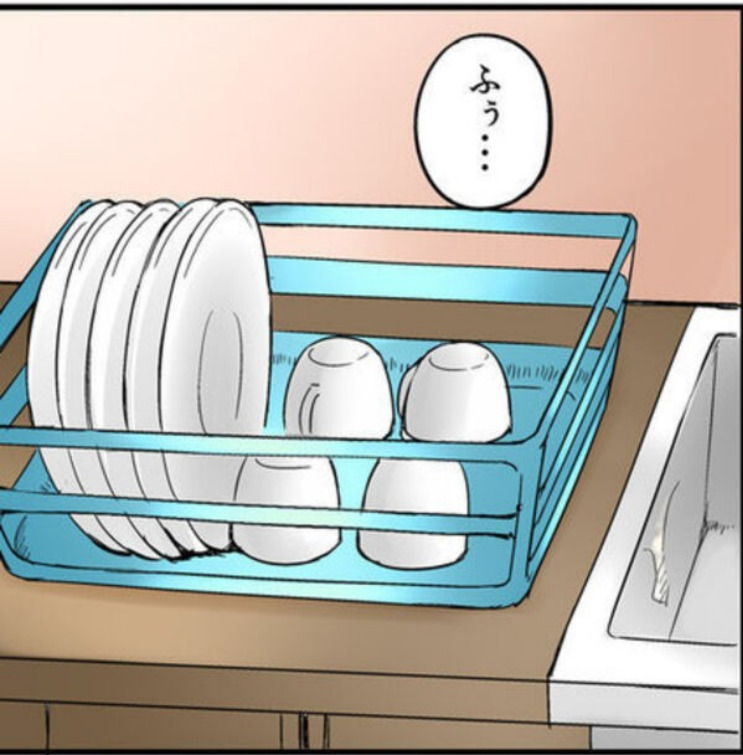
ムラムラム

してしまった。



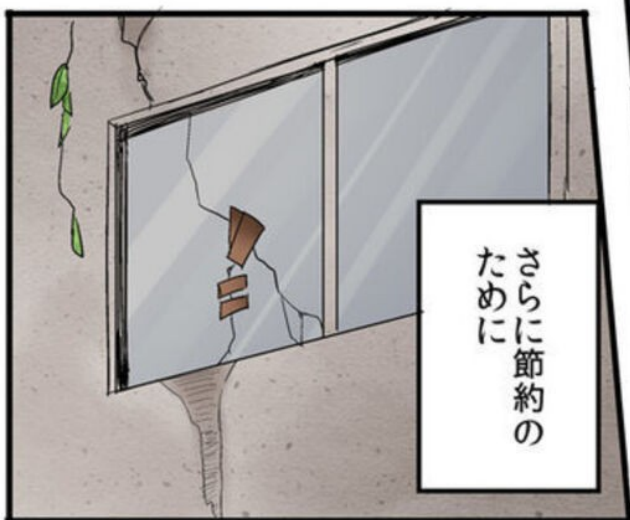
居候中の僕は姉ちゃんに
ムラムラしてしまった。

第1話





親の知り合いの
物件という事で
安くなるからと
住まわされ…



さらに節約の
ために



どんぶり!
このボロアパートを出て行く事だ!



先に住んでいた
姉との同居を
命じられた…



うっ



『姉と同居なんて
華があつていいじゃないか』
と言われたりするが

馬鹿な事を
言うなと…
ふざけんな…

ガ

チャ







だって
今日は天気が...

いぶ...
オイ



この前だって

洗濯物
乾いてないん
だけど?



明日着ていく服
ないんだけど?



があっ!!

今から
すぐに

ランドリーで
乾かしてこい!!

ギ
ギ
ギ



姉ちゃんの
逆エビ固めは
マジで痛い

今すぐ！
行きますから！！



許してください…

許して…



ったく…



洗った
タイミングで
気付けつつうの

ぽん



姉ちゃん！！

バンッ
バンッ



ほら早く行かないと次は姉ロックIIで締め落とすぞー

終わったらアイロンね

勘弁してよ...

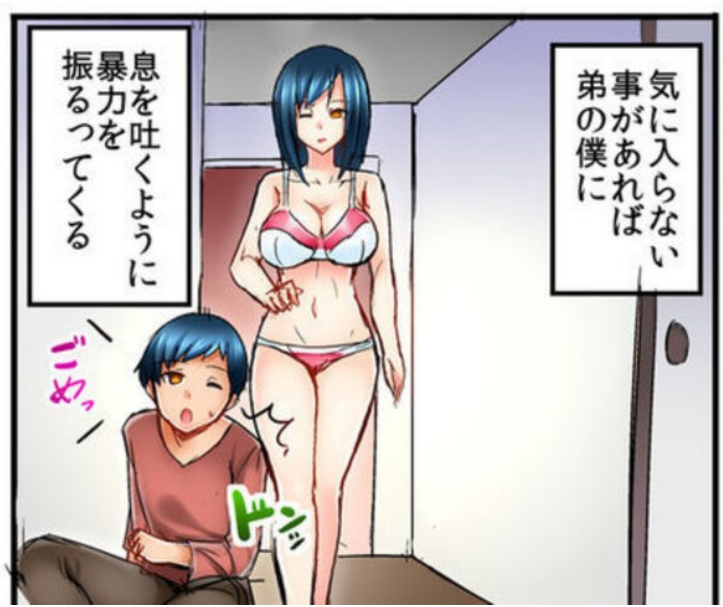


家では下着で歩き回り



じゃま

それだけじゃない...



気に入らない事があれば弟の僕に

息を吐くように暴力を振るってくる

ニャ

ドン



甘味

パシらせ…



揉め

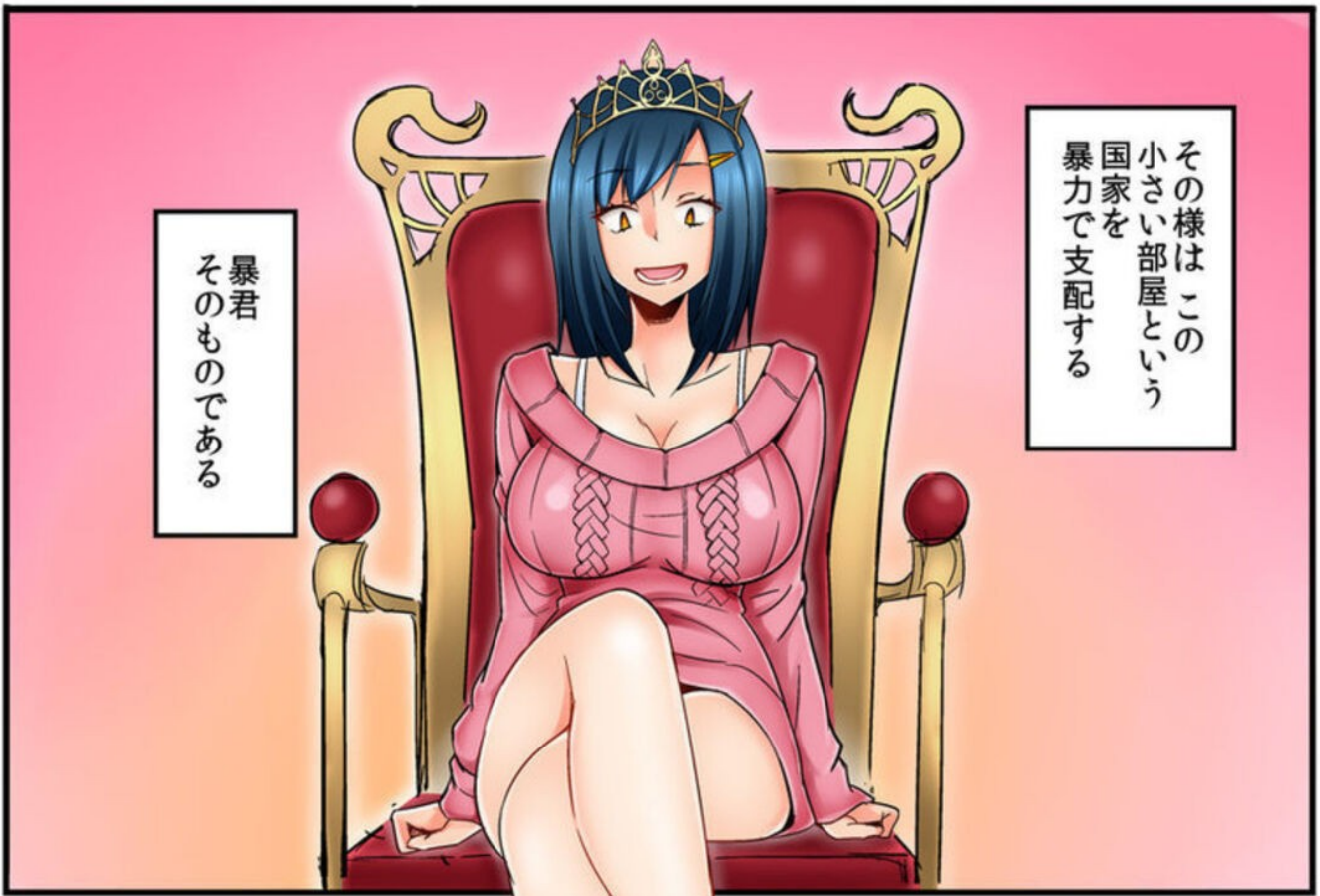
バイト帰りの僕に
マツサージをさせ



しょっぱい

作った飯には
文句をつけ

※完食



暴君
そのものである

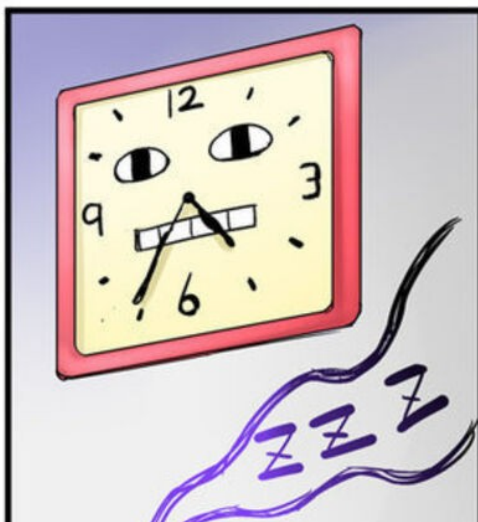
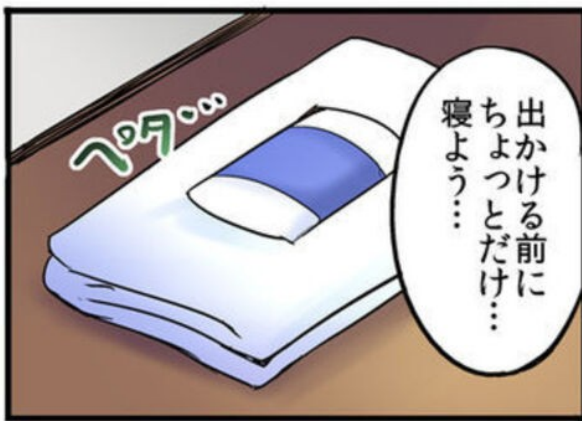
その様はこの
小さい部屋という
国家を
暴力で支配する

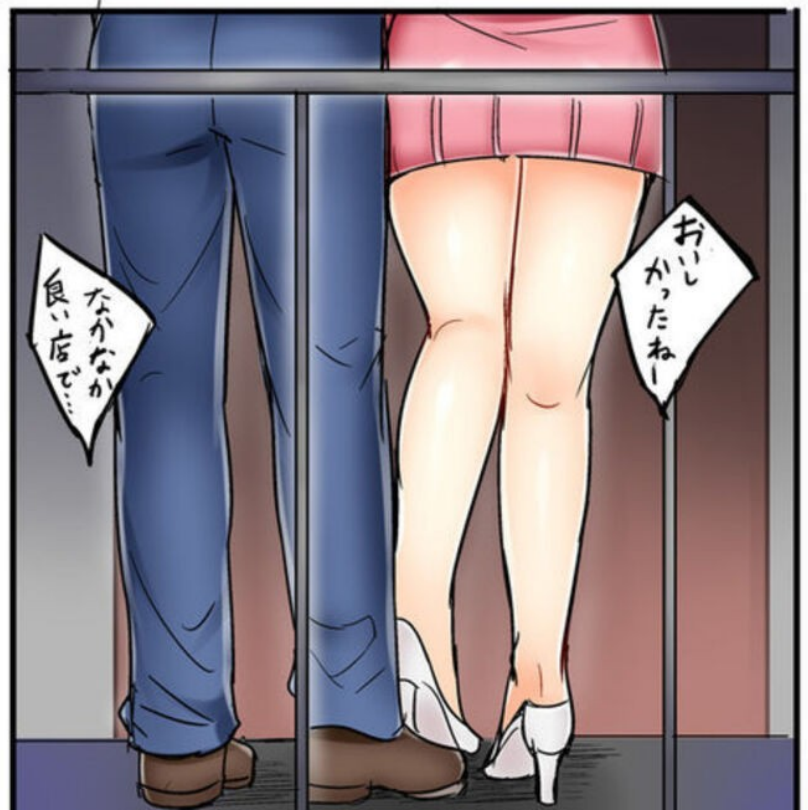


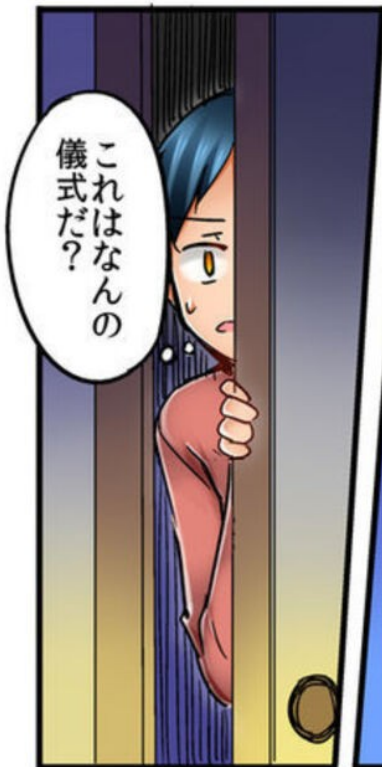
でも…



僕はその女帝の
奴隷1号だ…









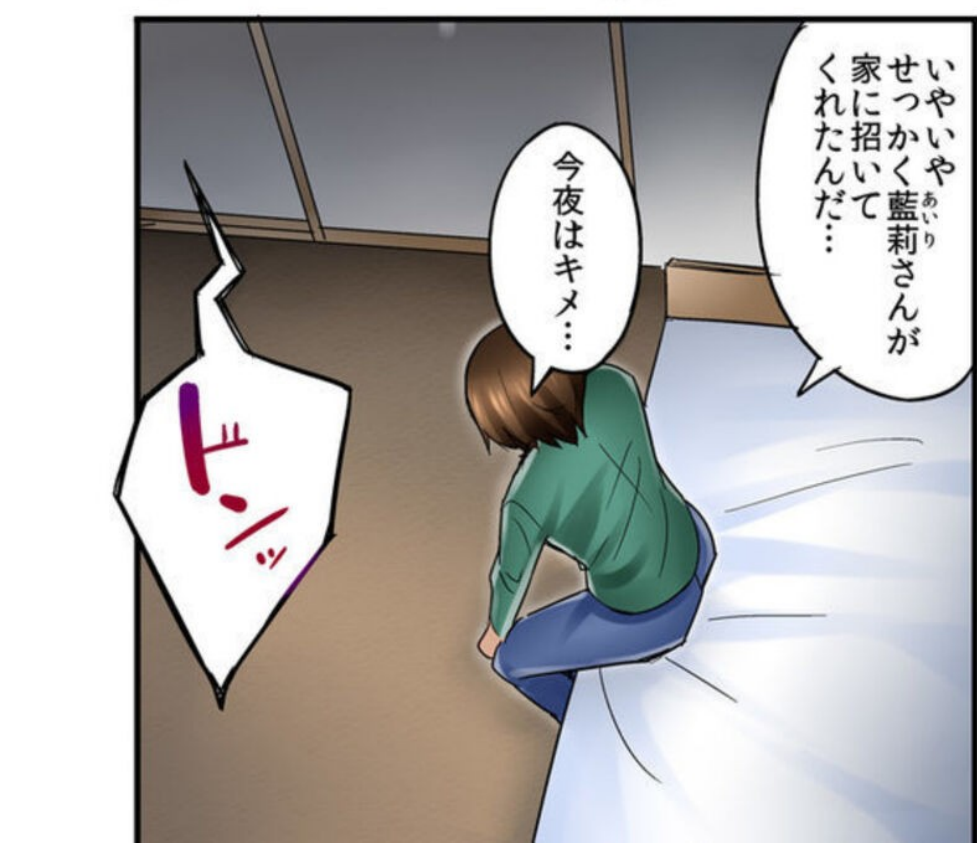
ああ…ついに
私も…



殿方との夜を
迎えて

ひとりのオンナに
なっちゃうのね…

かあッ



今夜はキメ…

いやいやあいらり
せつかく藍莉さんが
家に招いて
くれたんだ…



気のせいかな…
すすり笑いが
聞こえて…

ズンッ







風呂あがりの
姉ちゃんが
ベッドに入ってきたって
ことは…



伊豫田君…

すっ



しよっか…

ですよね!!



あの…
伊豫田君?



やりきるしか
ない!!



……

ムニッ





何だこれ!

むっ 柔らかけえ...!

もち

もち

おにゃんぷる



姉ちゃんの 声で...

ちくしょう なんだか ムラムラしてきた...

おにゃん

ぐり



乳首たって 来てる...

ポッ



こっちも...

とろっ



ねえ... 胸だけじゃ... なくて...

おにゃん

おにゃん





なつかしいような
指の感触が...



初めて彼の手で
触られてるのに
なんで...



相性バツチリって
こと...?!



声漏れまくって
恥ずかし...!!

優しく
体の芯から
解されるみたい...





居候中の僕は姉ちゃんに ムラムラしてしまった。(1)

著者 もっこ

発行 Wコミックス

本書の無断転載・複製等は著作権法上禁止されております。



このドキドキをあげちゃうっ!



KANZEN-SEIFUKU
完全征服G!
GENERATION!



姉ちゃんに

居候中の僕は

もっこ

ムラムラム

してしまった。

2



居候中の僕は姉ちゃんに
ムラムラしてしまった。

第2話







ていうか
胸どころじゃ
なくて…

姉ちゃんの…
アソコを…!!
アソコに…!!

おかしく…
なりえ♡

ゴツモ
…♡

でも…
姉ちゃんすげえ…
エロかった…な

おん

イッ
ちゃん…



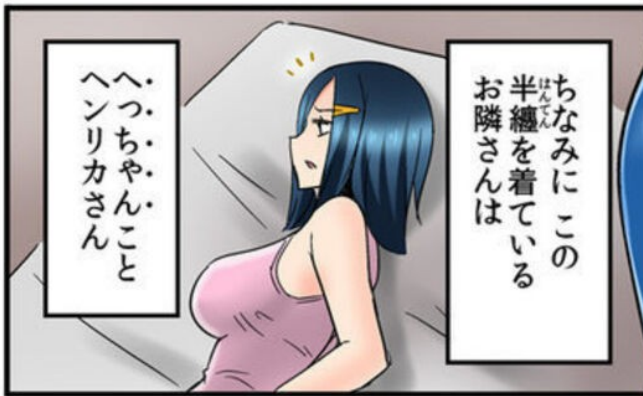
くはあー!!
何考えてんだ!!



とりあえず
洗濯物集めて
おかねー

ボロ







また変なモン
持ってきて...

姉は以前
へつちちゃんの
食品に
あたっていた



ツンデレ
ですか？

違います



は？
いきりません
けど

オー！



毎度なかなか
パンチの効いた
海外の風を
お見舞いしている

うげっ



もちろん悪意
なんて全く
ないわけだが...

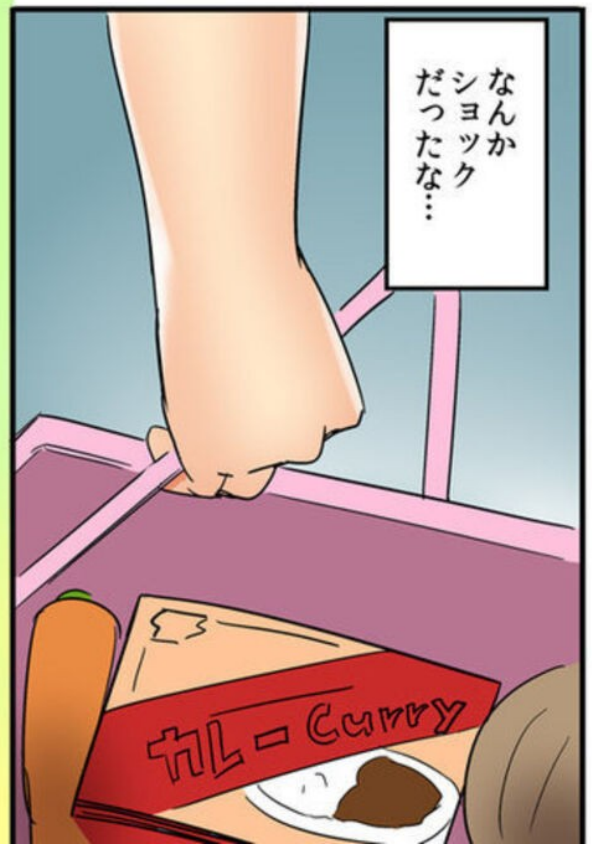
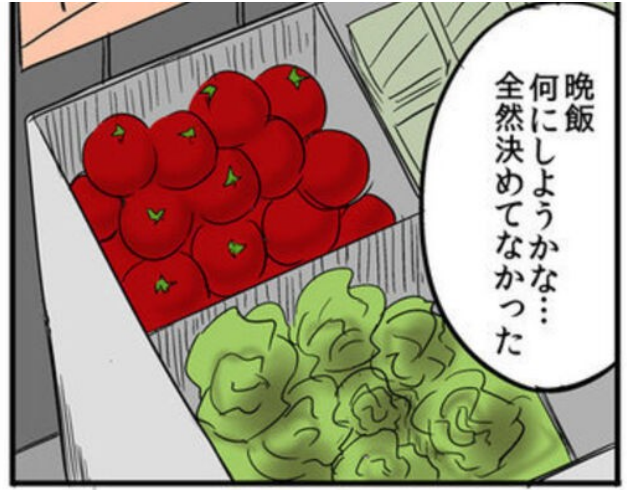
藍莉ー！
お裾分けだよ！

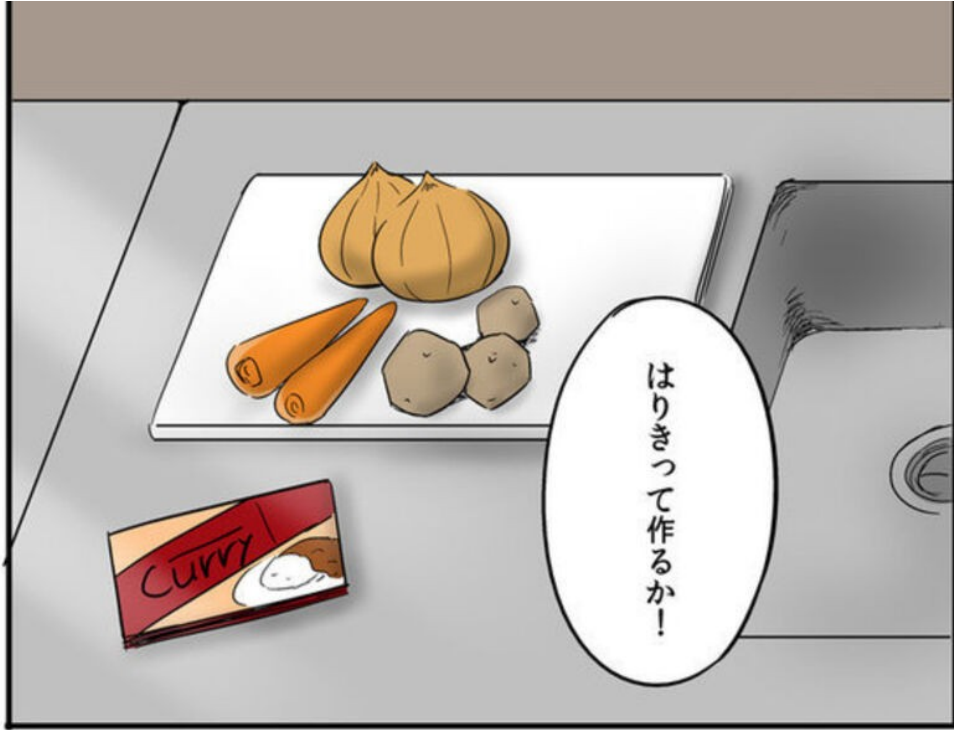


寝込んだら
また看病に
くるヨ

腹壊すのありきで
持ってくるの
やめてもらえますか？







はりきって作るか!



さて!!



お帰って

ガチャ



これは...
置いておこう



な...

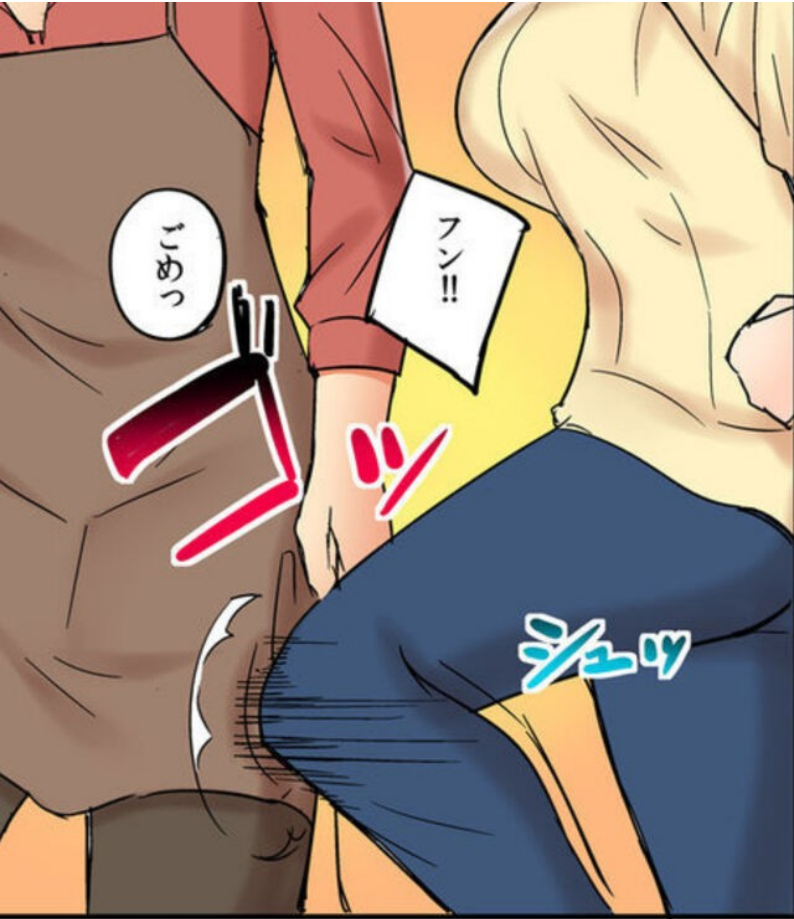
っん♡



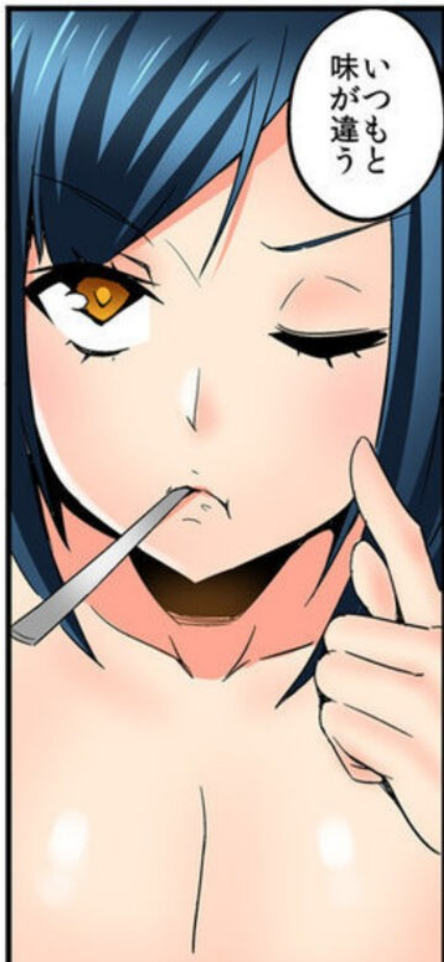
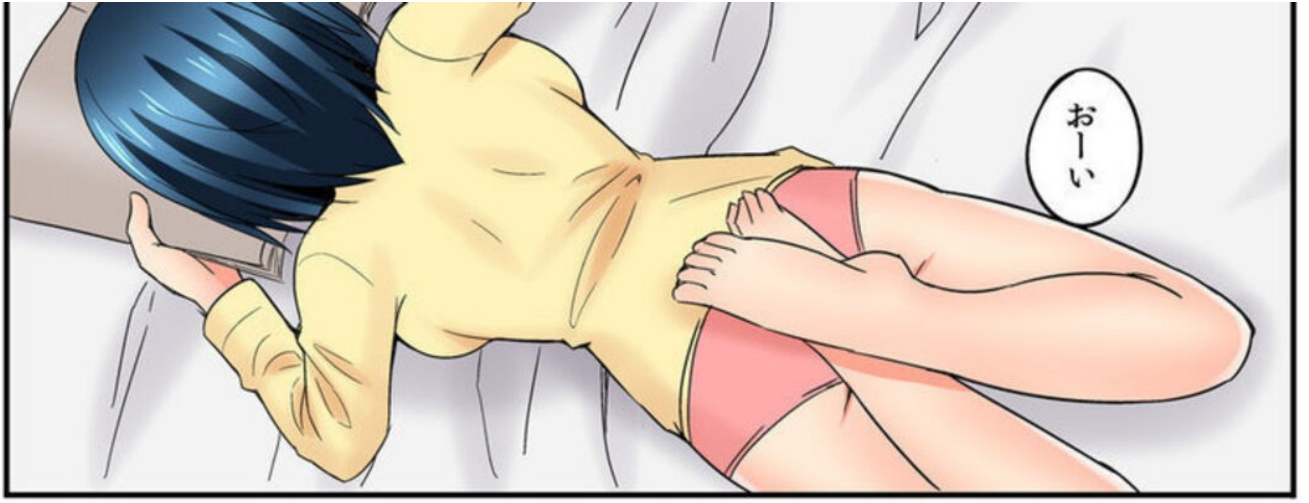
おっ おかえり

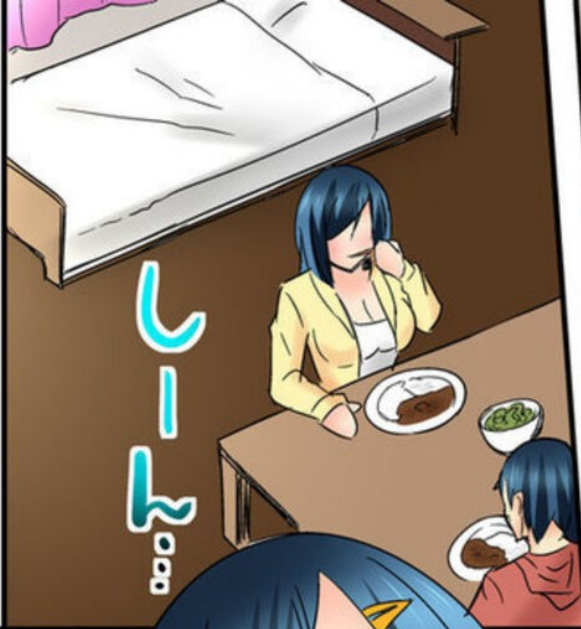


来たけど
めつちや
キレてる!!









しーん...



そう

スパイス
切らしてた
から代用品
使ったんだよ



ポーンッ

何これ
あつっ...!



ふう...

汗めっちゃ
出てくるし...

ぬぎッ



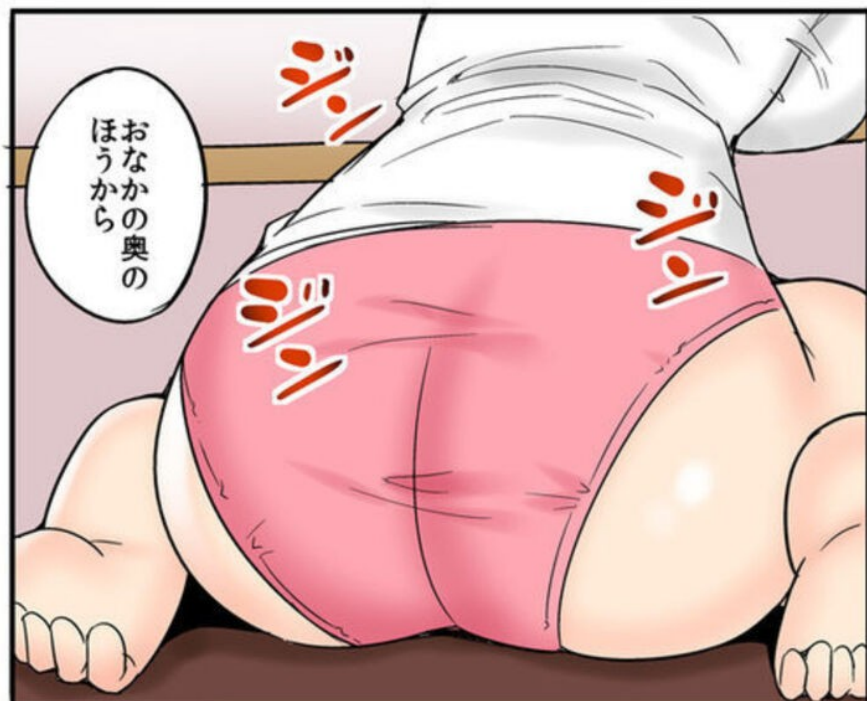
ちよつと...
おかしくない...?



でも
さすがに
これは...

ムチッ

クイッ





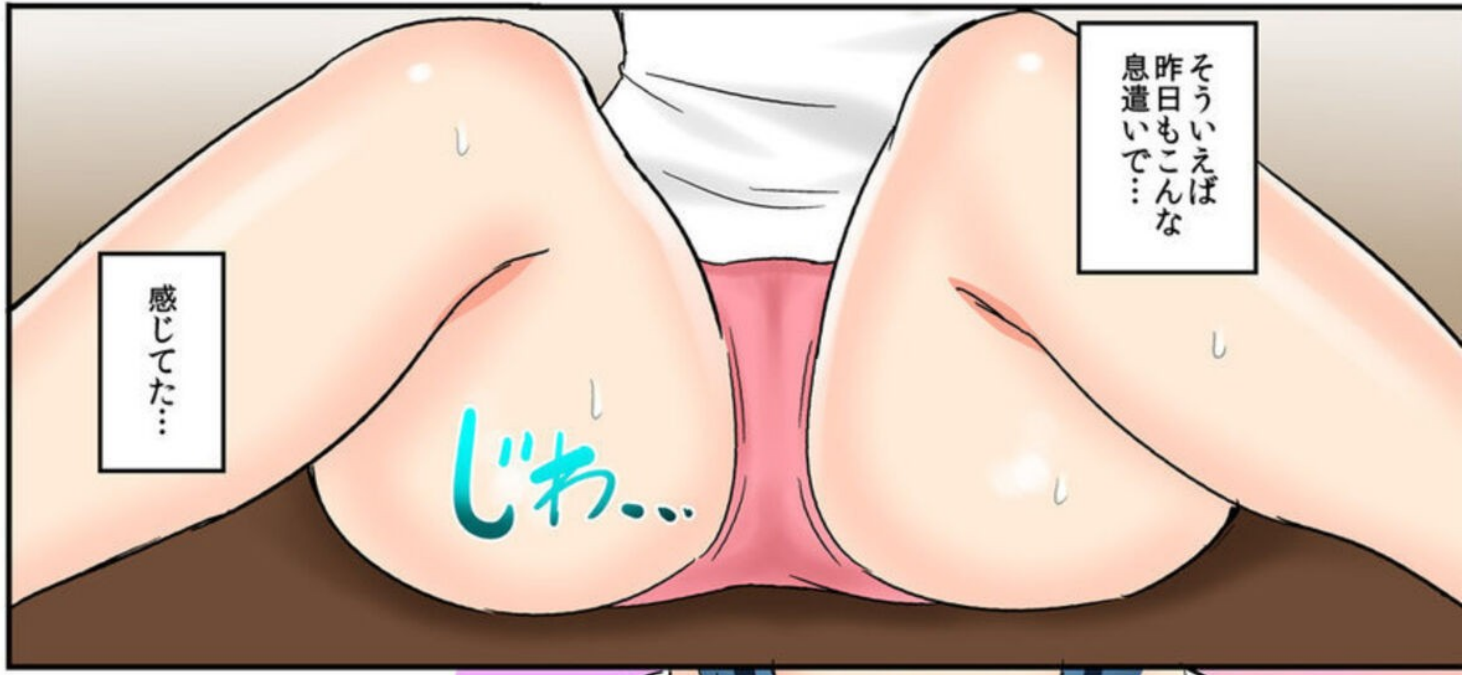
いやささかな...
でも息が荒く
なってる?

はぁ

はぁ



姉ちゃんの様子が...
もしかして
あの液体...?!



そういえば
昨日もこんな
息遣いで...

感じてた...

じわ...



吐息を聞ける
だけでなんか
変な気分...

もじ



はぁ...

はぁ...

ムンッ

ぴち



もし
入れてたら

ちよつと…
あんたなんか
変なモン…
入れたんじゃ

入れてたら?

カチャ



きゃっ!!



なによ

むい



あんだ…
こんな事して
タダじゃ
済まさないわよ

な何?!



入らない…?!



力あれ…



パ キッ



なっ?!
バカっやめ…

モズン
フル...





ズレ

くっ...う!



ズレ

ズレ

弄れば弄るほど
漏れてくる
姉ちゃんのエロい声



全然抵抗も
力入ってないし

いつもの威勢は
どこにいったのさ

もみ



どうして...?!
ほんとにこれじゃ
私が...

まるで...

ズレ

ズレ



くっ



もしかして…



昨日の続きを
私が欲しがってる
みたい…!!



うそっ!?



ちよ
ちよと!

違うのに
ありえないのに…
体が熱くて…!!



あーッ





ああんた…
姉弟でこんな…
事…!

俺は日頃の
鬱憤晴らし
してるただけだけど?

違う…あんたが
変なモン入れ…

てか勝手に
エロい気分
なつてんの
姉ちゃんだ
じゃね?



おつと姉ちゃん
逃げちゃダメ
だよ

違う…!!
こんなの…



とは言ったけど
正直

普段と違う
姉ちゃんに…
僕も…



ほら!
いつちやえ!

ちゅちゅ



や…
イキたく…
な…



ちよつと拓巳：
なにしてんのよ



また…弟に
イカされちゃった…



拓巳!?



それは
それだけは
ダメ…だつて!!

居候中の僕は姉ちゃんに ムラムラしてしまった。(2)

著者 もっこ

発行 Wコミックス

本書の無断転載・複製等は著作権法上禁止されております。